

公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー
平成 29 年度事業報告

【海外誘客事業】 =新興市場を含めたアジアからの誘客の拡大=

アジアを主たるターゲットとし、市場を訪日観光の成熟度別に、堅調市場、成長市場、新興市場に分け、それぞれのニーズに合わせたセールス・プロモーション活動を展開しました。現地での旅行博や商談会の出展に加え、旅行会社、有力メディアやパワーブロガー等を招請し、横浜の最新情報の提供および拡散に努めました。

クルーズ客増加への対応として、市内回遊を促進するため、船内でのPR活動や、旅行会社を対象とした視察見学会を実施しました。

また、関東エリアの近隣自治体と連携し、広域での観光資源の魅力を発信しました。

1 ターゲット市場に合わせたセールス・プロモーション

(1) 訪日観光堅調市場 =海外旅行が一般化し、安定的な送客が期待できる地域

取組	
中国	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行会社招請 1回 4社 ・旅行博出展 1回 中国国際旅游産業博覧会 [9月8日～10日] ・商談会 1回 14社 ・現地セールス 2回 21社
台湾	<ul style="list-style-type: none"> ・メディア(ブロガー)招請 2回 4人 ・商談会 1回 20社 ・現地セールス 1回 6社
香港	<ul style="list-style-type: none"> ・現地セールス 1回 4社

(2) 成長市場 =所得の上昇に伴い市場が拡大しつつある地域

取組	
マレーシア	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行会社及びメディア(ブロガー)招請 2回 3人 ・旅行博出展 2回 MATTA Fair 2017、2018 [9月8日～10日、30年3月16日～18日] ・商談会 1回 12社
インドネシア	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行会社及びメディア(ブロガー)招請 2回 4社 ・旅行博出展 1回 ガルーダトラベルフェア [9月22日～24日] ・現地セールス 1回 4社

(3) 新興市場

取組	
ベトナム	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行会社及びメディア(ブロガー)招請 2回 21社 ・旅行博出展 1回 フィール・ジャパン in ベトナム 2017 [7月15日～16日] ・現地セールス 1回 9社

2 国内での商談会

取組	
国内での活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジット・ジャパン(VJ) トラベルマート商談会(東京) 52社 [9月] ・ビジット・ジャパン(VJ) ASEAN+INDIA トラベルマート商談会(大阪) 17社 [11月] ・ハラルエクスポジジャパン 2017(東京) [11月21日～23日]

《資料1 海外誘客 国内外の旅行博、商談会等、活動実績》

《資料2 海外誘客 メディア・旅行会社等招請実績》

3 外国人クルーズ乗船客増加に向けた取組

取組方針	手法	具体的取組
クルーズ取扱 旅行会社向けの プロモーションの 強化	(1) コンテンツ開発 及びオプション ツアー造成	<ul style="list-style-type: none"> ・マジェスティック・プリンセス乗船客対象 モニターツアー [7月3日] ・スーパースター・ヴァーゴ船内PR [11月11日～12日] ・旅行会社を対象とした視察見学会 [12月5日] ・通訳案内士を対象とした研修会 [30年2月22日、3月2日]
	(2) 見本市出展	<ul style="list-style-type: none"> ・JNTOクルーズセミナー/プリンセス・クルーズ 開催地 米国(ロサンゼルス) [10月25日] ・JNTOクルーズセミナー/ホーランド・アメリカ 開催地 米国(サンフランシスコ) [10月31日] ・Seatrade Cruise Asia Pacific 開催地 中国(上海) [11月1日～2日] ・Seatrade Cruise Global 開催地 米国(フロリダ) [30年3月5日～8日]

4 広域的な連携による誘客プロモーションの実施 ※VJ 地方連携事業を活用

事業名	連携先	具体的取組
日本シルクロード(Silk Road Around Tokyo)	関東(神奈川県、足利市、川越市、富岡市、沼田市、飯能市等)	<p>【ターゲット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①中国・台湾のパッケージツアー(団体)で訪日旅行をする中華圏ファミリー層 ②日本の文化・歴史に関心のある中華圏の訪日リピーター層 <ul style="list-style-type: none"> ・海外旅行博出展・商談会 開催地 中国(上海) [5月] ・旅行会社招請 4社 [9月] ・共同広告
Step into Greater Tokyo: 訪日誘客のための広域観光情報発信プロジェクト	関東(東京都、埼玉県、神奈川県、栃木県、日光市等)	<p>【ターゲット】</p> <ul style="list-style-type: none"> 首都圏を訪れる個人旅行者層 ・ウェブサイトでの情報発信 [12月～30年3月]

5 航空会社との連携事業による誘客の推進 [再掲]

取組方針	手法	具体的取組
航空会社(※)のネットワークや顧客訴求力を活用したプロモーション ※ガルーダ インドネシア航空	(1) 関係者招請	・提携メディアの招請 [7月10日～15日] ・航空券取扱旅行会社の招請 [30年2月]
	(2) 見本市出展	・ガルーダトラベルフェア出展 開催地 インドネシア(ジャカルタ) [9月22日～24日]
	(3) 既存メディアの活用	・訴求効果の高いTV番組でのPR Kokoro no Tomo 取材受入 [11月6日]

6 海外富裕層向け旅行会社等へのプロモーション

宿泊施設、体験コンテンツ、伝統産品、レストラン等海外富裕層向けコンテンツの開拓とモデルコース造成に取り組みました。

7 ラグビーワールドカップ 2019™を見据えたプロモーション

事業項目	具体的取組
出場国等からの訪日旅行者の誘客促進を目指した観光プロモーション	・JNTO/Visit Japan RWC2019 セミナー 開催地 英国(ロンドン) [5月11日] ・商談会 25社 [5月10日、11月10日] ・現地セールス2回6社
	・RWC ワークショップ Japan Roadshow 2017 開催地 ニュージーランド(クライストチャーチ) [10月9日] (オークランド) [10月11日] ・現地セールス1回3社

8 商店街セールスプロモーションの取組

取組方針	手法/具体的取組
商店街紹介ウェブサイト の構築及び動画の制作	対応言語:日本語、英語、韓国語、中国語(簡字、繁体字) ※対象商店街:元町SS会ほか12箇所11エリア
商店街リーフレットの制作 及び配布	部数:日本語10,000部、英語10,000部 ※対象商店街:馬車道商店街ほか15箇所11エリア
商店街ツアーの実施: ランドオペレーターなど 訪日旅行を取り扱う国内 旅行会社、海外メディア等 を対象に市内商店街(伊勢 佐木町商店街ほか12箇所 11エリア)の視察ツアーを 実施	(1)ブロガーの招請 韓国 1人 [7月31日～8月1日] 台湾 1人 [8月8日～12日] マレーシア 1人 [30年3月23日～25日]
	(2)海外メディアの招請 台湾 1社2人 [9月25日～26日] 媒体名:Japan Walker、発行部数:100,000部
	(3)ランドオペレーターの招請 7社11人 [30年2月22日]

9 インバウンド ワーキングの活動

(1) 活動テーマ

SNSでの海外向け情報発信やクルーズ乗船客の回遊性促進策の検討、横浜市海外事務所からの最新情報提供等

(2) 活動回数

4回開催

[5月、7月、11月、30年3月]

【MICE 誘致・開催支援事業】=国際コンベンションを核とした MICE の誘致=

国内外で MICE 施設の新設や拡張計画が相次ぎ、競争が激化する中、横浜の優れたビジネス環境(交通アクセス、企業集積等)の強みを活かした誘致活動を展開しました。

2020 年以降に日本開催の可能性のある国際会議について情報を収集、抽出し、中大型国際会議のセールスを強化しました。

国際会議の潜在需要の掘り起しのため、市内の大学・研究機関研究者とのネットワークを強化するとともに、学会・協会等の新規顧客の開拓に努めました。

海外企業インセンティブ誘致では、市内ホテル等関係者との連携のもと、アジア地域を主たるターゲットとし現地セールスを行うほか、旅行会社及び企業関係者を招請しました。

1 MICE 都市の確立を目指した戦略的な国際会議誘致

事業項目	具体的取組
誘致可能性案件の情報収集(リサーチ)	・国際会議協会(ICCA)のデータベースから 2020 年以降に日本での開催可能性が高いコンベンションを抽出 50 件 ・国内の学術団体の国際活動・国際会議開催動向の情報収集 ・市内大学の研究者の実績、所属学会等による、キーパーソンの抽出
横浜の強みを活かした個別セールス	・上記情報に基づき、横浜開催の可能性の高い案件のキーパーソンに対して個別ニーズに合わせたセールス活動を実施

2 市内大学研究者とのネットワーク強化

事業項目	働き掛け先(大学・大学関連会合等)
大学での説明会開催	・横浜国立大学 [6月22日、12月21日] ・横浜市立大学 [6月14日、22日]
研究者向け応援プランの PR 活動	・慶應義塾大学(慶應テクノモール) [12月15日]

3 海外企業インセンティブの誘致

事業項目	具体的取組
アジア、国内で開催されるインセンティブ商談会、セミナーへの参加	・JNTO 主催の海外インセンティブ商談会への参加 中国(北京) [8月25日] 韓国(ソウル) [8月29日、12月19日] 台湾(台北) [30年1月18日] ・ビジット・ジャパン MICE マート(東京) [9月21日~23日]
キーパーソン招請	・台湾 旅行会社 1社3人 [30年3月5日~7日] ・台湾 企業 1社1人、旅行会社 1社2人 [30年3月9日~12日] ・台湾 企業 1社5人、旅行会社 1社2人 [30年3月18日~22日]
ランドオペレーターとのネットワーク強化	・アジアインバウンド観光振興会 商談会(東京) [6月15日]

4 MICE 誘致活動

事業項目	手法	具体的取組
中大型国際 会議誘致	(1) 海外トレードショー への出展	・IMEX2017 出展 ドイツ (フランクフルト) [5月16日～18日] ・IBTM World 出展 スペイン (バルセロナ) [11月28日～30日]
	(2) 関連団体の国際 会議の誘致	・第59回 ICCA (国際会議協会)2020 総会の 日本への誘致活動 第59回 ICCA 総会横浜誘致委員会 [6月、10月、12月] キーパーソン視察受入 [7月1日～4日] プラハ総会での誘致プレゼンテーション [11月11日]
視察受入、 キーパーソン 招請	(1) 誘致段階案件へ の対応	個別コンベンションの主催者、コア PCO への 視察機会の提供 10件 [4月、5月、9月、10月各1件、7月、8月、 12月各2件]
	(2) JNTO 事業への 参加	国際会議キーパーソン招請事業(Meet Japan) 参加 (東京) [30年3月1日]
国内主催者との 協働事業	誘致段階案件への対 応	2021年国際耳鼻咽喉科世界会議の協働誘致 フランス(パリ) [6月24日]
海外ネット ワークの拡充	MICE 業界団体との 交流	ICCA Association Meetings Programme 参加 (福岡) [6月29日～7月1日]
		第56回 ICCA 総会参加 チェコ共和国(プラハ) [11月12日～15日]
国内における セールス活動	(1) 国内関係者向け 訪問セールス	主要大学研究者、学協会関係者へのセールス [通年]
	(2) 国内トレードショー への出展	国際 MICE エキスポ(IME2018)出展 京王プラザホテル: 来場者数バイヤー、セラー 合計: 949人 [30年2月28日]
市内事業者 の MICE 振興 の取組への支 援	(1) エリア MICE の活 動支援	横濱山下 MICE 招待会 [9月14日] 主催: 横濱山下 MICE 推進協議会 招待者 10社 32人 商談会参加事業者 13社
	(2) 横浜 MICE 誘致 促進共同事業	パシフィコ横浜と連携して誘致案件情報を地域と 共有 取扱件数 595件

《資料3 MICE トレードショー出展・商談会参加等実績》

29年度中に横浜での開催が決定した主な国際会議 ※開催時期順

会議名称	開催時期	規模(人)
国際植物脂質シンポジウム (ISPL2018)	2018年7月8日～13日	300
PIARC 総会 世界道路会議	2018年10月22日～26日	200
自己治癒材料国際会議 (ICSHM2019)	2019年6月10日～12日	200
国際性機能学会	2020年9月16日～19日	1,200

5 MICE 開催支援の取組

事業項目	手法	具体的取組
横浜 MICE 開催 応援プランの企 画運営	市内で MICE を 開催しやすくす るための支援プ ログラムの提供	MICE 全カテゴリーの主催者を対象に、開催規模 等に応じ、主催者負担を軽減するためのサービス や現場で必要となるものを提供 支援件数 52 件
ボランティアの 派遣	市民のスキルや ノウハウを活用し た支援プログラ ムの提供	市民ボランティア団体「神奈川善意通訳者の会」 及び「よこはま 2002」と連携し、国際会議にボラン ティアを派遣 派遣件数 6 件、延べ派遣人数 42 人

《資料 4 横浜 MICE 開催応援プラン実績》

《資料 5 ボランティア派遣実績》

6 MICE 誘致のための継続的な情報発信

取組方針	手法	具体的取組
MICE 開催都市・ 横浜の最新情報の 発信	既存メディアの 活用	財団ウェブサイト コンベンションページの ‘What’s New’ コーナーに随時情報を掲載 20 件
	広告出稿	学術の動向※ ※公益財団法人日本学術協力財団 発行 [30 年 2 月]

7 観光庁グローバル MICE 都市の活動

MICE 都市・都市力強化対策本部参加

[11 月 2 日]

8 市内事業者の MICE 対応力の強化

事業項目	手法	具体的取組
MICE 関連産業 の育成・強化	横浜 MICE ビジ ネス研究会の 運営	横浜 MICE ビジネス研究会の開催 [30 年 1 月 19 日、2 月 9 日] 横浜 MICE ミーティングデイの企画・運営 [30 年 2 月 28 日]
ユニークベニ ューの開拓	ユニークベニ ューとなり得る施 設の開拓	横浜能楽堂、横溝屋敷、横浜高速鉄道馬車道駅、 横浜橋通り商店街、日本丸メモリアルパーク、曹洞 宗大本山総持寺、伊勢山皇大神宮

9 横浜ミーティングプランナーズガイドの改訂

- ・改訂 市内の MICE 施設、宿泊施設 紹介の拡充
- ・制作部数 3,000 部

10 MICE ワーキングの活動

(1) 活動テーマ

ユニークベニ
ューの開拓

(2) 活動回数

4 回開催

[6 月、8 月、12 月、30 年 3 月]

【国内誘客事業】 =横浜の魅力を活用した国内誘客の拡大=

観光資源開発事業では、「あうたびに、発見 横浜プラン」として、新たな観光資源の発掘や既存の観光資源について、日帰りプランの旅行商品化を行いました。旅行会社が得意とする販売手法やホームページを利用して情報発信の拡大を図りました。

教育旅行の誘致を主軸に、団体旅行・個人旅行等を含めて横浜のプロモーションに注力するために28都道府県でセールスを実施しました。教育旅行誘致ではキャリア教育プログラムの企画を進め、横浜の新たな資源開発に取り組みました。

1 地域資源の発掘と活用による誘客強化

観光資源開発事業「あうたびに、発見 横浜プラン」を実施。

事業項目	具体的取組
商品開発	<ul style="list-style-type: none"> ・市内外事業者との連携による、横浜が有する観光資源の掘り起こし ・観光資源を活用した商品開発 ・「観光資源開発ワーキング」の運営及びワーキングからの資源の創出
商品造成・販売 情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行会社の販売手法を活用した商品造成、販売 実施期間 [7月～30年2月] ・ツアー内容： 「定番・定番型」(観光資源の定番・定番を目指した商品造成、販売) ・造成:18コース 集客数:635人 主なもの:総持寺の精進料理体験、御朱印巡り、横浜消防出初式2018 「情報発信型」(旅行会社のチャネルを活用した商品造成、販売) ・造成:8コース 集客数:1,106人 主なもの:ホテルビュッフェとビール工場、帆船日本丸船内ツアー

「あうたびに、発見 横浜プラン」コンセプト

横浜で「ひと」「もの」「こと」「じかん」にあうたび(度)に、
観光するたび(旅)に、
横浜の魅力を
来訪者に実感「発見」「再発見」してもらいたい。



ロゴマーク

2 教育旅行を主軸とした横浜のセールス・プロモーション

(1) ターゲット地域での教育旅行、団体旅行、個人旅行のセールス強化

事業項目	具体的取組
新規開拓、重点エリアをターゲットにセールス	28 都道府県の旅行会社、教育委員会及び学校関係者への訪問セールス [通年]

※訪問実績

4 月	6 月	7 月	8 月上旬	8 月下旬	9 月
岡山・広島	滋賀・奈良・ 京都	青森・宮城・ 福島	長崎・福岡・ 熊本	愛知・岐阜・ 三重	北海道
10 月	12 月	1 月	2 月	3 月	通年
富山・石川・ 福井	群馬	栃木	愛媛・香川・ 徳島	静岡・山梨・ 茨城	東京 神奈川

《資料6 修学旅行・国内誘客セールス活動実績》

(2) キャリア教育プログラムの推進

市内事業者と協力し教育旅行におけるキャリア教育プログラムの企画、認知度拡大

- ・職業体験受入支援 北海道 秩父別町立秩父別中学校 [5月12日]
福井県 坂井市立南丸岡中学校 [6月7日]
- ・賛助会員へキャリア教育プログラム協力要請 [12月]
- ・新たなキャリア教育プログラムの開拓:ファンケル研究所、日本 KFC ホールディングス等

(3) 修学旅行誘致

事業項目	取組内容等
修学旅行誘致促進事業助成金制度	利用実績 54 件、13,871 人泊、助成額 1,620,000 円
ウェブサイト改修	「教育旅行 in 横浜」ページ キャリアプログラムコンテンツの拡充 [30年3月]
横浜での修学旅行の受入実態の把握	・「修学旅行横浜宿泊校数、宿泊人数調査」の実施 [6月] ※平成 30 年度の見込値及び 29 年度の実績値 【参考】 ・平成 29 年度見込:学校数 752 校/宿泊人泊数 62,081 人泊 調査協力:29 宿泊施設

《資料7 修学旅行誘致促進事業助成金実績》

3 横浜旅行商品造成事業による旅行商品の造成支援

旅行会社を対象に、横浜への送客を期待できる新たな旅行商品の開発に対して、事業の助成及び広報支援を行いました。

事業名;個人向け募集型企画旅行「横浜へ GO!」

事業者名;株式会社近畿日本ツーリスト中部

集客実績:宿泊客数 1,097 人

《資料8 横浜旅行商品造成事業 認定事業》

4 横浜観光プロモーション認定事業

横浜の集客力を高める事業や都市ブランドを向上させる事業を10件認定し、広報協力を行いました。

《資料9 横浜観光プロモーション認定事業 認定事業一覧》



5 事業者連携企画創出事業

横浜の観光プロモーション及び集客に役立つ事業に資金の助成及び事業支援を行い、複数事業者が連携して横浜の観光・MICEを推進しました。

件数3件

事業名:「市内有力観光・MICE施設の動画撮影・ホームページへの導入支援事業」

「スーパースター・ヴァーゴ横浜港寄港訪日外国人市内回遊促進事業」

「Free Wi-Fiを活用したクルーズ船寄港先での横浜観光案内・キャンペーン活動」

《資料10 事業者連携企画創出事業 認定事業一覧》

6 イベントを活用した集客の推進

(1) 集客力の高いイベント等への支援

実行委員会等への参画

- ・第33回全国都市緑化よこはまフェア実行委員会 (来場者:6,006,154人)
- ・よこはま花と緑のスプリングフェア運営委員会 (来場者:55,000人)
- ・横浜開港記念みなと祭 国際仮装行列実行委員会 (来場者:380,000人)
- ・トライアスロン世界選手権シリーズ横浜大会組織委員会 (観戦者:305,000人)
- ・横浜開港祭協議会 (来場者:750,000人)
- ・ワールドフェスタ・ヨコハマ実行委員会 (来場者:270,000人)
- ・横濱 JAZZ PROMENADE 実行委員会 (来場者:148,000人) ほか

(2) 集客イベントの活性化支援

実行委員会事務局の運営

- ・横浜スパークリングトワイライト2017 (来場者:600,000人) [7月15日~16日]

内容:スパークリング花火、スパークリングパレード、シップパレード、スパークリングステージライブ、海難レスキューデモ、シーサイドレストラン&バー、トワイライトジュエリーボートほか



7 国内誘客ワーキングの活動

(1) 活動テーマ

観光資源の発掘、商品化

修学旅行誘致の活性化

(2) 活動回数

6回開催(観光資源開発ワーキング:4回、横浜教育旅行誘致推進協議会:2回)

[6月、11月、30年3月]

【来訪者支援事業】【事業者支援・人材開発事業】
=国内外からの来訪者へのおもてなし=

2019年ラグビーワールドカップ、2020年オリンピック・パラリンピックを目前に控え、訪日外国人対応における多文化対応、多言語対応等さまざまな課題をテーマとしたセミナーを企画し、観光・交通・宿泊施設をはじめとする関連事業者の方々に広く提供し、市内事業者の理解促進に努めました。

観光案内所運営では、新横浜駅観光案内所において JNTO 認定外国人観光案内所カテゴリー 3 を取得するなど、国内外からの来訪者をおもてなしするための案内機能の充実を図るとともに、東京からの誘客を目的とし、民間事業者との連携により都内の情報発信拠点として「横浜タッチポイント」の拡充・ネットワーク強化を図りました。

1 訪日外国人受入環境の整備

事業項目	具体的な取組
多言語及び多文化対応の推進	・外国人 SNS アンケートの実施 [11月]
	・ウェブサイト、SNS 等による情報発信 [12月～30年2月]
	・在住ムスリムによるファミトリップの実施 [30年1月22日～24日]
	・「多様な文化・慣習を持つ外国人旅行者受入のためのおもてなしガイドブック」制作 [30年3月] 制作部数:500部
	・研修、セミナー等の企画実施 【事業者支援・人材開発事業】で記載
事業者理解促進ツールの制作	・「おもてなしマニュアル 2018」制作 [30年3月] 制作部数:400部

2 事業者等との連携による案内機能の強化

[通年]

事業項目	具体的取組
民間事業者と連携した市内観光案内体制「横浜トラベルインフォスポット」の充実 ※28年度登録92か所	<ul style="list-style-type: none"> ・「横浜トラベルインフォスポット」登録事業者を、案内レベルに応じてカテゴリー分け ・直営案内所(新横浜駅、横浜駅、桜木町駅)を補完するレベルの案内業務が可能な施設を A カテゴリーとして位置付け、ツール等の提供によるインバウンド対応支援 ・情報発信拠点数:81か所、うち A カテゴリー:5か所 [支援項目] ICTを活用し、観光案内に必要な情報を即時に共有 課題共有、改善策検討のための定例ミーティング
都内での外国人向け横浜情報の発信「横浜タッチポイント」の強化 ※28年度登録21か所	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜タッチポイント登録事業者向け「横浜見学会」の実施 [10月11日] ・主要観光案内所やホテル等都内重点エリア(6エリア=新宿、銀座、浅草、渋谷、東京駅周辺、品川)における横浜情報の提供スポットの拡大 ・情報発信拠点数:30か所

《資料 11 市内・都内情報発信拠点数》

3 国内外からの来訪者への観光案内の充実

事業項目	手法	具体的取組
観光案内所サービスの機能強化	(1) 手ぶら観光の推進	<ul style="list-style-type: none"> 手荷物一時預かり、市内宿泊施設等への当日配送による利用促進 桜木町駅観光案内所 手荷物預かり件数 8,533 件、月平均 711 件 対前年 1.9%増 新横浜駅観光案内所 手荷物預かり件数 15,770 件、月平均 1,314 件 対前年 3.1%減
	(2) 多言語及び広域案内対応	<ul style="list-style-type: none"> ・新横浜駅観光案内所の機能強化=JNTO 認定カテゴリー3(※)への移行 ※認定要件;英語以外の2言語対応、国内主要観光地の案内対応

《資料 12 観光案内所利用実績》

4 観光案内資料の制作

事業項目	具体的な取組
観光資料類の制作	<ul style="list-style-type: none"> ・「30 年度版横浜ビジターズガイド」 [30 年 3 月] 使用言語:日本語、英語、韓国語、簡体字、繁体字、タイ語 制作部数:マップ版 21 万部、ガイドブック版 12 万部 改訂:ノースアップ地図(北が上になっている地図) スマホやタブレットでの閲覧が可能なアプリケーション対応
観光資料を制作する民間事業者への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・「はまっぷ」「旅うらら」監修、制作・配布支援 [通年] はまっぷ 28 万部 旅うらら 8 万部

※主な提供先:旅行代理店、学校関係者等

5 事業者支援・人材開発事業

事業項目	実施場所	具体的取組	参加者数	実施日
ホスピタリティ研修	ワークピア横浜	外国人観光客を横浜ファンにするホスピタリティ	153 人	9 月 6 日
横浜タッチポイント登録事業者向け「横浜見学会」【再掲】	麒麟ビール横浜工場 横浜港湾クルーズほか	都内案内所スタッフ、主要ホテルのコンシェルジュ等を対象にした見学会・交流会	26 人	10 月 11 日
中国語圏観光客の受入をテーマとした接遇・語学研修	TKP ガーデンシティ PREMIUM 横浜ランドマークタワー	日中マナーの異文化紹介、すぐ使える中国語、トラブル対処の会話など	延べ 151 人	30 年 1 月 16 日 2 月 5 日 3 月 1 日、19 日

ムスリム等理解促進 セミナー	横浜市開港記念会館、台東区	ムスリム・ベジタリアン等の対応、台東区ムスリム対応視察	延べ 90 人	12月14日 30年1月12日 24日 2月6日、14日 21日
-------------------	---------------	-----------------------------	---------------	--

6 来訪者受入環境整備ワーキング

(1) 活動テーマ

インバウンド受入のためのおもてなし強化やコンテンツ発掘

(2) 活動回数

3回開催

[6月、9月、30年2月]

【広報事業】=観光・MICE 都市 横浜の広報=

横浜観光情報のゲートウェイ（出入口）機能を担うため、ウェブサイトや SNS で得られる利用者属性やニーズなどのマーケティングデータを、プロモーションに活用していく「デジタルプロモーション」に着手しました。

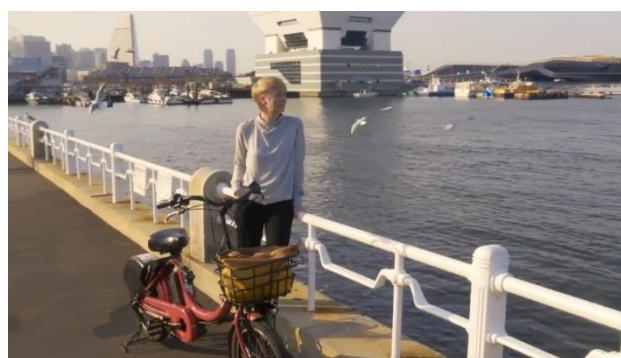
ウェブサイトは、29 年度末より 5 言語 6 字体から 8 言語 9 字体に対応言語を追加しました。さらに、外国人目線で横浜の魅力を紹介するため、市内外在住の外国人に対し意見聴取を行い、ニーズや趣向を把握した上で、ウェブサイト記事や動画を制作しました。

また、横浜観光親善大使の広報力を一層生かすため、選考方法の見直しを実施し、個性豊かな 2 人を、次期大使として選考しました。

1 多言語ウェブサイトと SNS での情報発信

[通年]

事業項目	具体的取組
ハイブリッド翻訳による、対応言語の追加	<ul style="list-style-type: none"> ・機械翻訳に一部人的翻訳を導入し、自然な言語表現とする「ハイブリッド翻訳」を導入。 既存対応言語: 日本語、英語、韓国語、中国語(簡字、繁体字)、タイ語(5 言語) 追加言語: フランス語、スペイン語、インドネシア語(3 言語)
在住外国人を活用したプロモーション	<ul style="list-style-type: none"> ・市内外在住の英語圏外国人にアンケートを実施 ・横浜の「発祥の地」からみる日本の歴史と今をテーマに、取材見学会、ウェブサイト記事と動画制作を実施
SNS によるタイムリーな情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・既存 SNS: Facebook(英、韓国語、繁体字)、微博(Weibo) ・新設 SNS: 微信(WeChat)の配信開始
影響力ある外部サイトとの連携	<ul style="list-style-type: none"> ・世界最大の旅行情報クチコミサイト「トリップアドバイザー」と連携し、横浜ページの内容拡充(動画・バナー等) = 米国、台湾、中国、豪州、香港、シンガポール、英国、韓国、タイ、インドネシア、フランス ※日本の人気観光都市ランキング: 横浜市8位(28 年 5 月: 12 位)



在住外国人を活用したプロモーション動画
「YOKOHAMA: A City Rich in History, A City of Firsts」

2 日本語ウェブサイト・SNSでの情報発信力の強化

[通年]

事業項目	具体的取組
フォロワー数の多いSNSを活用した情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・フォロワー数: Facebook 約7.9万人、Twitter 約1.4万人 ・フォトジェニックな写真やグルメ情報などをタイムリーに配信 ・マーケティングデータとして活用するため、日帰り可能な地域に対して、SNS広告を試験的に実施。 (大阪、愛知、静岡、新潟、宮城等)
来訪意欲を喚起する情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・公式サイト「横浜観光情報」: 月間ページビュー200万 検索のトレンドワードに合わせた特集ページを設置 ・話題性のある情報を発信: 「お花見」「花火・夏まつり」等
SEO (Search Engine Optimization) 対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・Google や Yahoo などの検索エンジンで「横浜観光情報」サイトを上位表示させるため、検索エンジン最適化を実施。 ・検索エンジンに適切に評価される構造を構築する、内部施策を専門家の意見をもとに実施

《資料13 ウェブサイトアクセス実績》

《資料14 SNSを活用した情報発信実績》

3 パブリシティの推進

事業項目	具体的取組
在住外国人を活用したプロモーション【再掲】	<ul style="list-style-type: none"> ・在京海外旅行メディアを対象に、横浜の“はじまり”を巡るモデルコースをテーマとした取材見学会を実施。 [3月23日] (参加人数: 13人 場所: 横浜開港資料館・象の鼻パーク・ホテルニューグランド・山手本通り・横浜マリンタワー等 掲載先: Tokyo Weekender、Japan Travel、The Huffington Post 等)
横浜 PR パーソン: 横浜観光親善大使の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・メディア出演、初入港外国客船の歓迎式や地域のイベントで横浜の魅力を積極的にPR 派遣件数: 62件

《資料15 横浜観光親善大使派遣実績》

4 広報ワーキングの活動

(1) 活動テーマ

民間事業者と協働したプロモーション

(2) 活動回数

2回開催

[6月、8月]



SNS 広告例



30年度横浜観光親善大使

【賛助会員との協働】 及び 【財団経営】

賛助会員企業をはじめとする民間事業者の方々のニーズに応える事業を展開することで、満足度を上げることを目指しました。特に、事業概要発表会・賛助会員会員の集い、ワーキング活動などを通じて把握した意見や要望から財団が取り組むべき事項を検討し、改善に努めました。

また、財団を支える人材の育成に努めると共に、財政状況の改善に向け、自主財源獲得に取り組みました。

1 賛助会員(事業者)との連携

(1) 賛助会員交流機会の充実 【参考】賛助会員数 602 事業者(30年3月31日現在)

会合種別	開催時期〔会場〕	具体的取組
事業概要発表会 賛助会員交流会	4月25日 〔横浜ベイホテル東急〕	・財団の事業計画、重点課題や横浜市所管課の年度計画等の説明会及び交流会
賛助会員 会員の集い 優良従事者表彰 賛助会員交流会	11月22日 〔ローズホテル横浜〕	・賛助会員に対する謝意を表す機会として、永年に亘り観光及びコンベンションの振興に功績のある方の表彰及び交流会
新規賛助会員説明会 名刺交換会	8月10日 30年2月26日	・新たに入会した賛助会員向けの説明会と参加者相互の名刺交換

(2) 事業推進連絡会の運営

会合種別	開催時期	提供情報の内容等
賛助会員事業推進連絡会 ※任意で登録している会員 相互の情報交換の場	6月23日	・YCVB 事業概要 ・他都市の観光 MICE 事例紹介
	12月14日	・賛助会員相互の情報交換 ・YCVB 30年度事業の方向性

(3) 事業推進連絡会ワーキングの運営

ワーキング区分	活動テーマ	具体的取組
海外誘客; インバウンド	インバウンド全般の推進	・市場の傾向把握等をテーマとした勉強会 ・海外及び国内での商談会
MICE	ユニークベニューの開発	・先行事例ケーススタディ ・市内文化施設等の視察、実行可能性の検証
来訪者受入 環境整備	多言語対応の推進	・多言語対応強化のための翻訳システム等の活用や誘客のための回遊策検討
国内誘客	観光資源の発掘、商品化	・体験型観光資源の開発及び活用等
	修学旅行誘致の活性化 (修学旅行誘致推進協議会)	・修学旅行誘致に関わる情報共有
広報	事業者連携のプロモーション	・メニュー化検討など

(4) 会員事業者の人材育成支援

会合種別	開催時期	具体的取組
若手・新入社員 向け横浜観光研修	5月25日	・賛助会員の職員を対象とし鶴見地区の施設視察(総持寺、 キリンビアビレッジ等)、グループディスカッション、交流会

(5) 観光・MICE 関連情報の提供、会員事業活動の共有

市や国の観光施策、賛助会員の事業活動や観光・MICE 関連の市内動向等の情報を収集、財団ウェブサイト会員ページへの掲載やメールマガジン配信により随時提供しました。

2 中期計画に基づく事業推進

(1) 主な取組

事業別	評価指標	29年度	
		目標	実績
国内誘客； 修学旅行誘致の強化	修学旅行宿泊者数(人泊)	61,000	62,081
海外誘客； 重点地域でのプロモーション強化	外国人宿泊者数(人泊)	300,000	集計中
MICE 振興； 海外企業インセンティブの誘致	インセンティブ誘致成約数 (件)	20	6
来訪者受入； 市内観光施設の多言語対応支援	観光施設の多言語対応率 (%)	80	83
広報；海外広報	海外メディアでの掲載数 (件)	1,200	調査中

参考：横浜市との協約(協約期間 27 年度～29 年度) 主要目標公益的使命の達成に向けた取組

協約項目別	27年度	28年度	29年度	29年度
	実績			目標
市内大学・研究機関での国際会議(※)開催件数 ※パシフィコ横浜等で開催される中大型国際会議以外の案件	51	53	27	46
インセンティブ誘致成約件数 (件数または合計参加人数)	4 件 1,890 人	4 件 595 人	6 件 662 人	20 件 または 合計参加人数 2,000 人以上
賛助会員数(事業者数)	583	605	602	570

(2) 中期計画 2018-2021 の策定

2019 年ワールドカップ及び 2020 年オリンピック・パラリンピック終了後の横浜の観光 MICE の将来像、財団の役割を意図した中期計画 2018-2021 を策定しました。

3 組織運営

(1) 人材の育成

人事評価制度の浸透を図ると共に、研修等の徹底により、賛助会員をはじめとする事業者のニーズに対応できる意欲ある職員の育成に注力しました。

(2) 財務の改善

経費削減に努めるとともに、他機関の助成金や市の複数部局からの事業受託収入の獲得等、自主財源増加に取り組みました。

平成 29 年度事業報告 《資料編》

資料 No.	タイトル	
資料 1	海外誘客 国内外の旅行博、商談会、活動実績	18/19
資料 2	海外誘客 メディア・旅行会社等キーパーソン招請実績	19
資料 3	MICE トレードショー出展・商談会参加等実績	19
資料 4	横浜 MICE 開催応援プラン実績	20/21
資料 5	ボランティア派遣実績	21
資料 6	修学旅行・国内誘客セールス活動実績	21/22
資料 7	修学旅行誘致促進事業助成金実績	22
資料 8	横浜旅行商品造成事業実績	22
資料 9	横浜観光プロモーション認定事業 認定事業一覧	23
資料 10	事業者連携企画創出事業 認定事業一覧	23
資料 11	市内・都内情報発信拠点数	23
資料 12	観光案内所利用実績	24
資料 13	ウェブサイトアクセス実績	24
資料 14	SNS を活用した情報発信実績	24
資料 15	横浜観光親善大使派遣実績	24

資料1 海外誘客 国内外の旅行博、商談会等、活動実績

名称	実施時期	会場	備考、開催規模
旅行博出展			
フィール・ジャパン in ベトナム 2017	7月15～16日	ベトナム ホーチミン	来場者 1.7万人 出展 60団体
中国(広東)国際旅游産業 博覧会 2017(CITIE2017)	9月8～10日	中国 広州	来場者 50万人 出展 3,000団体
MATTA Fair	9月8～10日	マレーシア クアラルンプール	来場者 11万人
ガルーダトラベルフェア	9月22～24日	インドネシア ジャカルタ	来場者 7万人
Air New Zealand Japan Roadshow 2017	10月9日	ニュージーランド クライストチャーチ	来場者 60人
Air New Zealand Japan Roadshow 2017	10月11日	ニュージーランド オークランド	来場者 120人
ハラルエキスポジャパン 2017	11月21～23日	東京	来場者 7,869人 出展 66団体
商談会参加			
JNTO ラグビー関連商談会 (スポーツ旅行会社)	5月10日	英国 ロンドン	商談 5社
JNTO ラグビー関連商談会 (一般旅行会社)	5月11日	英国 ロンドン	商談 5社
JNTO 主催マレーシア商談 会	9月11日	マレーシア クアラルンプール	商談 12社
日本シルクロード商談会	9月12日	中国 上海	商談 14社
VISIT JAPAN Travel Mart 2017	9月21日～23日	東京ビッグサイト	商談 52件
ITF2017 日本観光振興協 会主催 商談会	10月26日	台湾 台北	商談 20社
Seatrade Cruise Asia Pacific	11月1～2日	中国 上海	商談 7社
RWC2019 公式旅行会社 ワークショップ内商談会	11月10日	英国 ロンドン	商談 15社
VISIT JAPAN ASEAN+INDIA Travel Mart 2017 Autumn	11月29～30日	大阪	商談 17社
現地旅行会社等営業セールス			
英国 現地セールス	5月9～12日	英国 ロンドン	セールス件数 4社
ベトナム 現地セールス	7月14日	ベトナム ホーチミン	セールス件数 9社
中国 現地セールス	9月6～13日	中国 広州、上海	セールス件数 10社
中国 現地セールス	10月31日～11月3日	中国 上海	セールス件数 11社
インドネシア 現地セー ルス	9月25日	インドネシア ジャカルタ	セールス件数 4社
ニュージーランド 現地セ ールス	10月10～11日	ニュージーランド オークランド	セールス件数 3社

名称	実施時期	会場	備考、セールス件数
台湾 現地セールス	10月29日～11月2日	台湾 台北	セールス件数6社
英国 現地セールス	11月9日	英国 ロンドン	セールス件数2社
香港 現地セールス	30年2月27日～3月1日	香港	セールス件数4社
米国 現地セールス	30年3月8～9日	米国 フロリダ	セールス件数3社

資料2 海外誘客 メディア・旅行会社等招請実績

国・地域	実施時期	人数	内容
中国	11月13～17日	4社4人	旅行会社
台湾	7月2～5日	ブロッガー2人	パワーブロッガーによる情報発信
	30年2月5～8日	1社2人	オンラインメディア
韓国	30年2月6～9日	1社2名	アジアナ航空の機内誌「ASIANA」
マレーシア	11月23～25日	1人	(影響力の高い)国民的女優による情報発信
	30年1月23～27日	1社2人	旅行会社
インドネシア	7月9～15日	2社4人	メディア
	30年2月26日～3月2日	2社2人	旅行会社、メディア
ベトナム	9月15～16日	19社21人	旅行会社、メディア
	30年3月12～15日	2社2人	旅行会社
アメリカ	8月5～7日	1社5人	船会社

資料3 MICE トレードショー出展・商談会参加等実績

海外・国内トレードショー等への参加			
IMEX2017	5月16日～18日	ドイツ フランクフルト	商談17件
JAPAN インセンティブセミナー	8月25日	中国 北京	商談14件
JAPAN インセンティブセミナー	8月29日	韓国 ソウル	商談9件
VISIT JAPAN MICE マート	9月21日～23日	東京	商談26件
Ibtm world 2017	11月28日～30日	スペイン バルセロナ	商談20件
韓国大規模インセンティブ 旅行セミナー	12月19日	韓国 ソウル	商談7件
JAPAN インセンティブセミナー	30年1月18日	台湾 台北	商談13件
国際MICE エキスポ(IME2018)	30年2月28日	東京	商談9件
Meet Japan	30年3月1日	東京	商談12件

資料4 横浜 MICE 開催応援プラン実績

件数	会議名称	会期
1	Photomask Japan 2017(第24回国際ホトマスクシンポジウム)	4月5日～7日
2	OPTICS&PHOTONICS International Congress 2017	4月18日～21日
3	日本デジタル歯科学会	4月22日～23日
4	第54回国際粒子線治療共同グループ(PTCOG)年次大会	5月8日～13日
5	Keystone Symposia Aging and Mechanisms of Aging-Related Disease (E2)	5月15日～19日
6	カンボジアプルデンシャル生命	5月17日
7	IEC/IECEE CMC Meeting および関連会合	5月18日～20日
8	日本土壌動物学会第40回記念大会	5月20日～21日
9	第8回化粧品産業技術展 CITE Japan 2017	5月31日～6月2日
10	第31回日本外傷学会総会・学術集会	6月1日～2日
11	第6回アジア太平洋肝胆膵学会(A-PHPBA)／第29回日本肝胆膵外科学会学術集会	6月7日～10日
12	日本ビタミン学会第69回大会	6月9日～10日
13	第31回日本小児ストーマ・排泄・創傷管理研究会	6月16日～17日
14	Computer Graphics International 2017 国際会議	6月27日～30日
15	日本補綴歯科学会第126回学術大会	6月30日～7月2日
16	APNN (Asia & Pacific Nation Network) 女性技術者科学者ネットワーク	7月14日～16日
17	日本コダーイ協会 全国大会 in YOKOHAMA 2017	7月15日～17日
18	第25回日本運動生理学会大会	7月29日～30日
19	第30回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会 ／第22回一般社団法人日本口腔顔面痛学会学術大会	7月29日～30日
20	第9回子ども虐待医学会学術集会	8月4日～6日
21	2017年真空・表面科学合同講演会	8月17日～19日
22	第9回シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」	8月24日～25日
23	第44回日本膵切研究会	8月25日～26日
24	第8回国際DOASワークショップ	9月4日～6日
25	第10回アジア太平洋不整脈学会学術集会(APHRS2017)	9月14日～17日
26	日中韓フォーサイト事業ナノ医学セミナー	9月26日～28日
27	Naturally Plus Direct Marketing Co Ltd	9月27日～10月1日
28	第12回アジア・オセアニア核医学会学術会議、 第57回日本核医学会学術総会	10月5日～7日
29	全国まちづくり会議	10月7日～8日
30	第18回世界肺癌学会(WCLC2017)	10月15日～18日
31	IEEE ITSC2017	10月16日～19日
32	第26回全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会	11月1日～2日
33	第24回日本未病システム学会学術総会	11月4日～5日
34	国際シンポジウム「Sustainable Development on Deep Sea Resources for Future」	11月7日～8日
35	第19回図書館総合展／公共施設複合化フェア／教育・学術情報オープンサミット2017	11月7日～9日
36	物理探査学会 第137回秋季学術講演会	11月8日～10日
37	第12回桐蔭医用工学国際シンポジウム	11月10日～11日
38	第38回日本レーザー医学会総会	11月10日～11日
39	Handmade MAKER'S 2017	11月10日～12日
40	第50回酸化反応討論会	11月11日～12日

件数	会議名称	実施時期
41	Embedded Technology 2017 / IoT Technology 2017	11月15日～17日
42	第18回日精診チーム医療地域リハビリテーション研修会 神奈川大会	11月18日～19日
43	第27回日本MRS年次大会	12月5日～7日
44	ジャパンフィッシングショー2018	30年1月19日～21日
45	IAS 国際会議:International Board Meeting	30年1月29日～30日
46	国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2018	30年2月10日～18日
47	CP+2018	30年3月1日～4日
48	第32回日本助産学会学術集会	30年3月2日～4日
49	ノーベル・プライズ・ダイアログ東京 2018	30年3月11日
50	第22回国際ヒトゲノム会議 (Human Genome Meeting 2018)	30年3月12日～15日
51	日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2018	30年3月17日～18日
52	マタニティ&ベビーフェスタ 2018	30年4月7日～8日

資料5 ボランティア派遣実績 ※インフォメーションデスク対応

件数	会議名	派遣 延べ人数	実施時期
1	第56回国際粒子線治療共同グループ年次大会	8	5月9日～13日
2	Keystone Symposia	6	5月16日～18日
3	第6回 アジア・太平洋肝胆膵学会／第29回 日本肝胆膵外科学会学術集会	8	6月7日～10日
4	第12回 アジア・オセアニア核医学会学術会議	6	10月5日～7日
5	第18回 世界肺癌学会	8	10月15日～18日
6	Human Genome Meeting 2018	6	30年3月13日～15日

資料6 修学旅行・国内誘客セールス活動実績

対象	実施時期	件数
地方・首都圏セールス		
岡山・広島セールス	4月18日～20日	教育委員会:1県、旅行会社:20社 コンベンションビューロー:1社
滋賀・奈良・京都セールス	6月13日～15日	教育委員会:2県、旅行会社:24社
近畿日本ツーリスト 国内大交流コンベンション	7月13日	近畿日本ツーリスト:13支店
青森・宮城・福島セールス	7月18日～21日	旅行会社:31社
福岡・長崎・熊本セールス	8月1日～4日	旅行会社:27社
神奈川県教育旅行現地説明会	8月10日	富山県内中学校:4校
愛知・三重・岐阜セールス	8月28日～31日	旅行会社:37社
北海道セールス	9月26日～28日	旅行会社:20社、札幌市内中学校:1校
東海三県中学校修学旅行研究セミナー	10月13日	東海三県中学校(校長):約50校 旅行会社:2社
富山・福井・石川セールス	10月24日～26日	教育委員会:2市、旅行会社:23社 富山県内中学校:2校、市役所:1市、観光協会:1社

対象	実施時期	件数
群馬セールス	12月14日～15日	教育委員会:2市、旅行会社:13社
栃木セールス	30年1月26日	旅行会社:9社
愛媛・香川・徳島セールス	2月13日～16日	旅行会社:23社
静岡セールス	3月13日～15日	旅行会社:18社
山梨セールス	3月14日～15日	教育委員会:2市、旅行会社:14社
茨城セールス	3月27日	旅行会社:7社
東京・神奈川セールス	4月、9月	旅行会社:21社

資料7 修学旅行誘致促進事業助成金実績

※横浜市内宿泊施設120人泊以上、横浜市内2箇所以上見学

	助成金額(円)	件数(件)	人泊数(人泊)	助成金額 合計(円)
中学校	30,000	40	10,398	1,200,000
高等学校 高等専門学校	30,000	14	3,473	420,000
		54	13,871	1,620,000

資料8 横浜旅行商品造成事業実績

助成金交付対象事業	
事業名	個人向け募集型企画旅行「横浜へGO！」
事業内容	“宿泊＋横浜での観光を推進する素材＋全国5エリア(全22主要出発地)から横浜へのアクセス(JRまたはAIR)のセットプラン“の商品造成と販促活動による横浜市への観光客の送客
事業者名	株式会社近畿日本ツーリスト中部 中部国内企画センター
実施期間	4月1日～9月30日 10月1日～30年3月31日
実績	(1)集客実績 宿泊客数:人員 1,097人(目標値:800人 達成率:137.1%) (2)パンフレット発行部数 159,000部(目標値:136,000部) 【内訳】 中部 4-9月 20,000部 10-30年3月 20,000部 北海道 4-9月 9,000部 10-30年3月 9,000部 東北 4-9月 15,000部 10-30年3月 15,000部 北陸 4-9月 8,000部 10-30年3月 8,000部 九州 4-9月 15,000部 10-30年3月 15,000部 首都圏 4-9月 0部 10-30年3月 25,000部

資料9 横浜観光プロモーション認定事業 認定事業一覧

件数 認定月	事業名	事業実施者	
1	袴とあかいくつ号でめぐる 横浜ハイカラ散歩	横濱きものステーション(株)新日屋	
2	フリーマガジン「横浜 STORY」の発行	(株)ブーン	
3	ヨコハマカクテル推進事業	(一社)日本バーテンダー協会 神奈川県本部横浜支部	
4	4月認定	「Yokohama Cocktail-150」(ヨコハマ カクテルバー150)の展開による横浜のバー文化、カクテル文化及び横浜市の魅力の発信	アサヒビール(株)横浜統括支社
5		横浜で幸せウェディング会場探しのお手伝い プリンセスガーデンなび「横浜結婚式」	モリノブライズ(株)
6		横浜をもっと楽しむ地域密着アプリ あとろこ横浜	(株)ピー・アール・オー／ (株)Fj イデアス
7		YS350企画事業(吉田新田350周年企画事業)	YS350 実行委員会
8	10月認定	工場夜景クルーズ 工場夜景 PLUS	(株)レクシステム(レクトラベル)
9		横浜北仲マルシェ YOKOHAMA KITANAKA MARCHE by 太陽のマルシェ	北仲通北地区エリアマネジメント協議会
10		横浜の散歩道を歩く	(株)大川印刷

資料10 事業者連携企画創出事業 認定事業一覧

件数	事業名	事業実施者
1	市内有力観光・MICE 施設の動画撮影・ホームページへの導入支援事業	「横浜ディステーション マーケティング委員会」 構成団体:(株)MLINE、RICOH ジャパン(株)、 (株)ADCOMMUNICATIONS
2	スーパースター・ヴァーゴ横浜 港寄港訪日外国人市内回遊促進事業	「横浜港寄港訪日外国人市内回遊促進実行委員会」 【構成団体】飛鳥交通横浜中央(株)、シティアクセス(株) 【協力団体】2002 ワールドカップ横浜ボランティアの会
3	Free Wi-Fi を活用した、クルーズ船寄港先での横浜観光案内・キャンペーン活動	「横浜ショッピング・キャンペーン実行委員会」 【構成団体】(株)高島屋、(株)そごう・西武、横浜ダイヤビル マネジメント(株)、横浜新都市センター(株)、(株)コロワイド MD、横浜シティ・エア・ターミナル(株)、三井不動産(株)、 (株)ポートサービス、横浜市交通局協力会、(株)ワイヤ・ア ンド・ワイヤレス 【協力団体】(株)横浜岡田屋、(株)相鉄ビルマネジメント、 (株)ドン・キホーテ

資料11 市内・都内情報発信拠点数

	横浜トラベル インフォスポット	横浜タッチポイント	
観光施設	17	0	
文化施設	8	0	
宿泊施設	25	7	京王プラザホテル、ホテルサンルート川崎
商業施設	8	2	御殿場プレミアム・アウトレット他
交通機関	8	0	
インフォメーション	5	14	浅草文化観光センター、渋谷駅観光案内所他
その他	10	7	成田空港他
合計	81	30	

資料 1 2 観光案内所利用実績

所在地	利用者実績(人)		前年度比	
	29年度	28年度	人数	割合(%)
横浜駅	222,933	216,807	6,126	102.8%
新横浜駅	57,939	58,741	△802	98.6%
桜木町駅	170,350	155,494	14,856	109.5%
合計	451,222	431,042	20,180	104.6%
うち外国人	73,928	71,283	2,645	103.7%

* 外国人国別利用者数上位国 ①台湾 ②アメリカ ③中国 ④韓国 ⑤タイ ⑥香港 ⑦シンガポール

資料 1 3 ウェブサイトアクセス実績

区分	アクセス実績(件)		前年度比	
	29年度	28年度	差異(件)	割合(%)
総ページビュー(PV)	23,774,331	23,792,749	△18,418	99.9%
PV 日本語	22,380,878	22,318,964	61,914	100.3%
PV 英語	732,384	674,775	57,609	108.5%
PV 中国語繁体字	402,706	477,708	△75,002	84.3%
PV 中国語簡体字	78,854	65,515	13,339	120.4%
PV 韓国語	151,216	217,802	△66,586	69.4%
PV タイ語	28,293	37,985	△9,692	74.5%
訪問者数(全言語)	8,023,322	7,364,566	658,756	108.9%

資料 1 4 SNS を活用した情報発信実績

※30年3月31日現在登録者数

	日本語	英語	韓国語	中国語繁体字
	79,290	20,545	2,551	3,055
	/			中国語簡体字
	/			33,263
	日本語	/		/
	14,191	/		/

資料 1 5 横浜観光親善大使派遣実績

派遣目的	派遣件数及び延人数			
	29年度		28年度	
他団体派遣事業 (うち客船等歓迎)	19件 (4件)	30人 (4人)	29件 (1件)	44人 (1人)
財団主催事業	26件	51人	10件	25人
メディア出演・取材対応	17件	27人	32件	45人
合計	62件	108人	71件	114人